

# 双ヶ丘中だより



京都市立双ヶ丘中学校 10/18 第20号 文責 林

学校教育目標 「自らの未来を切り拓く、心豊かな生徒を育成する」

## 文化祭 合唱コンクール

10月13日（金）は文化祭2日目の合唱コンクールを実施しました。本格的なホールで合唱コンクールを行い、全校で感動を分かち合おうと今年度から場所を京都外国語大学 森田記念講堂に移して開催しました。

合唱コンクールが近づくとつれ、6限終了後に校内のあちらこちらから練習する歌声が響き、さらに朝練習をするクラスも増えていきました。練習する歌声を聞いて、合唱コンクールを待ち遠しく感じていました。校外で合唱コンクールを行うのは初めてのことなので、朝に8時に全員が集合できるか心配もしましたが、そこはさすが本校の生徒です。ほとんど遅れることなく全員が集合できたことはうれしいことでした。

合唱コンクールが始まる最初のあいさつで、私から「今年度から森田記念講堂をお借りして合唱コンクールを行います。本格的なホールでどんなハーモニーを響かせてくれるか、たいへん楽しみにしています。合唱は一発勝負です。出足を失敗したからといってやり直すことはできません。ですから緊張して当然です。緊張している中で練習の成果を発揮するためには、自分を信じてそして仲間を信じて気持ち一つにして合唱するしかありません。今年度の文化祭のテーマである『今熱くなれ！今ひとつになれ～仲間を信じることに理由なんかいらない』を実行してください。各学年、各クラスのすばらしいハーモニーを聞けることを楽しみにしています。」と伝えました。

まずは1年生の発表です。中学校では初めての合唱コンクールですが、どのクラスも元気いっぱいの合唱を披露してくれました。2年生の発表は、レベルの高さを感じました。どのクラスも甲乙がつけにくいくらいに美しいハーモニーを響かせてくれました。3年生の発表は、

「さすが3年生」という合唱でした。双ヶ丘中学校の合唱コンクールの伝統をしっかり受け継いだ心のこもった合唱が続きました。

全学年の合唱を聞いていて、一番うれしかったのは、どの学年もどのクラスもうつむく生徒がいなくて、全員が指揮者を見て、大きく口を開けて表情豊かに歌っていたことです。そして、観覧席の人々に大きな感動を与えてくれました。全校生徒の活躍に「ありがとう」と伝えたいです。文化祭での経験をこれからの学校生活に活かしてください。

なお、各学年の成績は次の通りです。

- 1年 最優秀賞 4組「翼を広げて」  
優秀賞 2, 7組「Song is my soul」
- 2年 最優秀賞 3, 7組「地球の詩」  
優秀賞 1, 7組「COSMOS」
- 3年 最優秀賞 3組「決意」  
優秀賞 2, 7組「明日の空にはばたける翼を」  
5組「海の不思議」

